

♪ 2021年度 **poco a poco** ♪

Nr. 15 2021年10月22日(金)

文責:プファイル・辰巳

## さあ、後期の始まりです!

～ 秋深し…いや、もう初冬かな? ～

昨日は大風が吹きました。せっかく色づいた木々の葉っぱが散り始めてしまい、少し残念です。それでもお天気の良い日には、町角の紅葉した木々や、公園、森、山々の色とりどりの Herbstfarbe (秋の色) が陽の光を浴びて輝き、ため息が出るほど美しいですね。

さて後期の授業が始まりました。風邪などひかずに、元気にスタートできたでしょうか。これからさらに寒さが厳しくなり、31日から冬時間が始まると、ぐっと日暮れも早まります。暗く長いドイツの冬を、コロナやインフルエンザに気をつけながら、元気に乗り切りたいものです。



### よろしくお願いします!

学校から秋休み前にお知らせがあった通り、後期から小学部2,4,5年生の音楽を、下田まどか先生に担当していただくことになりました。また、それに伴い一部音楽の授業(辰巳の授業も含めて)の曜日が変更になっている学年もあります。毎日の持ち物に気をつけてくださいね。

## 音楽こぼれ話 <ショパン国際コンクールの結果は?>

2021年度のショパン国際コンクールの最終審査が行われ、10月20日の現地時間の真夜中に審査結果が発表になりました。現地の第1次予選に参加した日本人ピアニスト14人の中から、最終審査まで残ったのはお二人。そして、このお二人ともが、最終審査でも素晴らしい演奏を披露され、入賞されました。

まずみごと第2位に入賞されたのは反田恭平さん、27歳。1970年の内田光子さん以来50年ぶりの日本人ピアニスト第2位入賞となりました。快挙ですね。

もうお一人、4位に入賞されたのは小林愛実さん、26歳。小林さんは前回のショパンコンクールでも最終審査まで残られましたが、今回は堂々4位入賞です。

反田さん、小林さんのお二人は、実は幼いころ「仙川教室」と呼ばれる桐朋学園音楽学部付属の子ども音楽教室で同時期にピアノレッスンを受けておられたとのこと。レッスンの合間に一緒に遊んでいた記憶もあるとかで、幼なじみともいえますね。

反田さんは現在ポーランド在住で、精力的にコンサート活動も展開されています。小林さんは米国在住。演奏活動、CDやDVDの発売のほか、ピアニストとして映画に出演するなど多様な活動をされています。

反田さん、小林さんは最終審査までスタインウェイのピアノで臨まれました。第1,3,5位に入賞された方々はファツィオリのピアノを使用。そしてもう一人の第2位入賞者と第6位入賞者が、カワイピアノを演奏されたとのこと。カワイピアノも大活躍でしたね。

日本国内での予備予選から本選最終審査まで、数か月に渡る長丁場の戦い。高度な課題曲を弾きこなすテクニックだけではなく、日々の練習を続ける持続力、本番での集中力、そして何よりも音楽を愛する心があってこそその結果かと思えます。お二人の演奏はYOUTUBEなどで聴くことができます。予選の時から「ブラボー」の声と共に大拍手を送られておられたお二人の演奏、興味のある方は聴いてみてください。

## ちょっとだけ 演奏会情報

### フランクフルト オペラ劇場 11月の演目より



11月2日(火),3日(水) いずれも16時から

子どもためのオペラ

モーツァルトの「ドン ジョヴァンニ」

11月7日(日) 15時30分から

リヒャルト・シュトラウスのオペラ「サロメ」

11月12日(金),26日(金) いずれも19時から

ビゼーのオペラ「カルメン」